

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

15号

大日化成株式会社

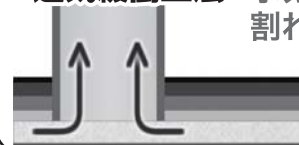
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

通気緩衝工法

水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます



BIGSUN
RX 工法

SR/MR 工法説明会を開催いたしました



2011年1月27日(木)
新大阪のメルパルク大阪で金
属屋根・スレート屋根改修工
法である「ビッグサンSR
工法MR工法」の説明会を
開催しました。

当日は寒空の中、平日にも
かわらず日頃お世話になっ
ておりますビッグサン防水の
販売店様、施工店様を中心
に多数参加して頂きまして誠
に難うございました。

0.3～50.0mm まで部分補修が可能！下地調整材「スカイレジン WE」

しかし「できないことはない」
レベルです。エポフィラーは2材
型にするために特殊なエポキシ樹
脂を使用しており、珪砂を加えて
厚付けするにはコテでの作業性が
犠牲になってしまつたのです。

そのため施工者の皆様に、ご負
担をかけることなく作業していた
だくには、2ミリを超える箇所
におきましては別の補修専用材料で
補修していただき、その上からエ
ポフィラーを：という方法になっ
てしまいます。

エポフィラー、WEは1～2ミリ
程度の下地調整材ですが、当然現
場ではこれより深い欠損がそこ
しこにあるわけです。以前にもエ
ポフィラーに珪砂を混ぜて部分補
修できるようにならないか？と
いった問い合わせをいただいたの
ですが、はつきり申し上げると、
できないことはないのです。

当社のエポキシポリマーセメン
ト系材料の内、建築用下地調整材
にはコテタイプのスカイレジンエ
ポフィラーとローラータイプのス
カイレジンWE(旧称スカイレジン
プライマーWE)があります。ど
ちらもありがたいことに御好評
いただいておりますが、WEは販売開
始後1年と日が浅く、知名度で言
えばエポフィラーにはまだまだ及
びません。そこで今回はWEの魅
力をプッシュさせていただきます。

ローラーでの薄塗り用途から鋺(こて)での
厚塗り用途まで施工が可能な下地調整材 WE

そうなってくると今度は補
修専用材料とエポフィラーの
接着性が気になるところです。

一方、3材型のWEについ
てまず簡単に概要を。エポフィ
ラーの3材型ローラー版です。
コテで下地調整材を施工する
際にはシゴキ塗りをされます
が、ローラーではシゴキよう
がないため、エポキシ樹脂に
浸透性の高いものを使用し、
下地との密着を良好なものと
しております。なおかつロー
ラー施工に欠かせない、建築
用ビッグサンのような適度な
モチリ感を持ったエポキシ
樹脂を選定しておりますので、
ストレスなく施工していただ
けます。

さて、本題に戻りましてW
Eもローラータイプに仕上げ
るために特殊なエポキシ樹脂
を使用しているのですが、
樹脂本来の特性上、珪砂を添
加しても引張る感触は少な
く、コテでスムーズに施工し
ていただけません。部分補修し
指触、目視乾燥後、WE標準配
合にてローラーで全面をスイ
スイ：。

なにより部分補修と下地調
整が同じ素材でできるため、
接着性の心配も皆無なのです。
お客様には材料間の接着と
いった心配をすることなく

ビッグサンSR工法はスレー
ト屋根用の改修工法として、防
水効果、劣化の強度UP効果及
び中性化の進行を抑えることが
できる工法です。

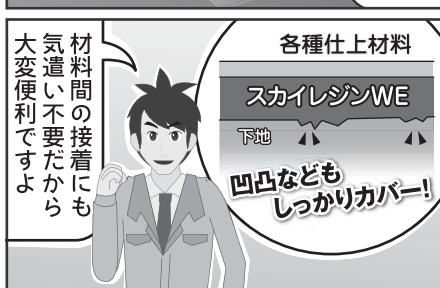
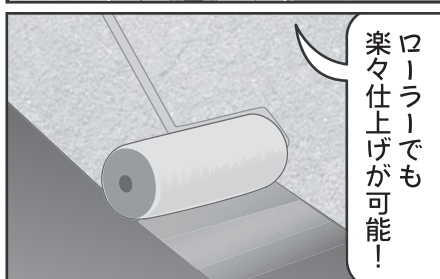
また遮熱塗料(ビッグサントッ
プUR)を塗布することにより
室内温度の上昇を抑制し、夏場
における冷房費のエネルギー効
率を良くする工法として200
8年の発売以来、実績を積み重
ねてきております。

ビッグサンMR工法は金属屋
根用の改修工法として、優れた
アクリル系樹脂を主成分とする
高柔軟性防水材による防水効果
、専用防錆プライマーと防水材の
ダブルコーティングによる優れ
た防錆効果、また施工後は雨音
が小さくなり室内への騒音を低
減する遮音効果が期待できる工
法です。

ビッグサントップURの使用に
より遮熱効果を発揮します。

始めに、説明会の開催に当り
弊社取締役・中村より出席者の
皆様へ日頃のお礼と本日の説明
会の内容をご理解頂き営業に役
立てて頂きたいとの挨拶の後、

熱血営業マン！ ダイニチくんの奮戦記



こんなところで活躍しています

工場施設棟屋根



アンケート (抜粋)

- ①スレート屋根・金属屋根の防水・塗装の経験はありますか
ある(19人) ない(12人)
- ②今後、改修工事の屋根防水・遮熱塗装分野は伸びていくと
思いますか
思う(26人) 思わない(0人) 解らない(1人)
- ③その他ご意見があればお聞かせください
・今後もこの様な会をして下さい。
・ビッグサンでお世話になっています。使いやすい材料で
仮防水にも使用している。
・他メーカーとの比較資料がほしい

技術部課長・木梨より約2時間にわ
たり、途中実際に混練した材料を見
て頂きながらSR工法、MR工法
の特徴、施工方法の説明を行いまし
た。



説明会後の懇親会では、
共同企画(株)竹森社長の乾
杯の後、皆様、終始和や
かな雰囲気でご歓談して
頂いた様子でした。

今後も機会があればこ
の様な会を開催して行き
たいと思います。

アンケートの結果は
今後の営業活動にご参考
させて頂きたいと思います。
ご協力頂きましたみなさ
ま、有難うございました。

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます。

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被害を受けられた皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

弊社では本社・一部事業所にて義援金窓口を設けております。みなさまからお寄せいただきました義援金は一括して全額日本赤十字社へ寄付いたします。



大日化成

ECO への取り組み

大日化成株式会社は、環境に配慮した事業の推進を目指す企業として積極的にエコ活動に取り組み、地球環境の保全と向上に貢献していきます。

第27回全国都市緑化ならフェアを終えて 今回の弊社のコンセプトは「緑を楽しむ、利用し、生かされる」で、奨励賞をいただきました。ヒートアイランド現象を緩和するだけでなく、見て楽しめる花の咲く屋上・壁面緑化、更には、食べておいしい屋上・壁面緑化をご覧下さいというテーマで VUS500トレイに生育できる草花類、野菜類を検討しました。VUS500トレイでは、リーフレタスが見た目も美しく、播種後3から4週間程度で食べることができます。通常のプランターと異なって、浅く面積の稼げる VUS500トレイはリーフレタスにピッタリの環境。大きくなった株から順次摘み取ると、周辺の株が育ちます。カーボンニュートラルとは、何かを生産したり、人為的活動を行った際に排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素が同じであるという概念で、地球温暖化の主な原因の一つとして大気中の二酸化炭素濃度の上昇が問題視されるようになって頻繁に登場するようになりまし。原料を使用すればカーボンをニュートラルとされてい



ますが、製造・輸送の過程で化石燃料を使用しています。排出量が上回ってしまうことが問題となります。ペランダや屋上で作る野菜は基盤の輸送に掛かるエネルギーを差し引いても生産物を食べてしまうため、カーボンポジティブ（カーボンニュートラルよりも吸収量が上回る）を期待できるかも知れません。「緑を楽しむ、利用し、生かされる」野菜栽培は、一石三鳥、正に究極のエコと言えます。か？但し、肥料のやり過ぎには注意しましょう。肥料のやり過ぎは、メタボ野菜を育てるだけでなく、植物に利用されず、流出した肥料は排水を汚染し、肥料の生産にもエネルギーが使用されているのだということをお忘れなく。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動やお電話で対応させていただいておりますスタッフの日常をお伝えいたします。

私は大阪府出身で、13年目の大阪府民です。石飛（いしひ）とく言われます。父の実家が島根県大田市というところで、その一部の地域から出ている数少ない苗字です。私が携わる業務ですが、塗料やコンクリート系塗料の防水材の開発を行っています。各製品には規格や基準値があり、その要求を満たす性能を上げていきます。試験室で様々な原料を組み合わせて配合を立て、性能的に適合しているかを確認する試験項目について検査機関に依頼することもあります。又、実際に材料の施工テストを行い、改良を重ねた上でバランスのよい配合を決定していきます。配合を設計するのには有効なデータですが、経験やセンス、勘も必要になってきます。特に作業性などは添加材の種類や量が微量でも大きく左右される場合があります。営業部門を通しての顧客対応の防水工法や防食工法、又コンクリート以外の別の素材に当社材料の施工を行う際の接着性能の問題が、これ等の試験データや資料などを参考に、お客様の施工指導や完了検査の協力のために現場へ行くこともあります。コミュニケーション力、表現力、仕事をする中で感じるのが



技術部 石飛 実

力だと感じています。相手の内容や要望を理解し、最善の回答や対応ができる必要があり、今の事情や状況をお伝えするのにも、自分の適しているかという時に必要です。自分自身この点においてはまだまだ不足している、で常に反省し、努力していきたいところでもあります。もう一つ必要なのは謙虚さだと思っています。仕事は社内や社外の多くの人たちとの協力によって成り立っているもので、自分一人の力では限界があります。周りの方々の意見を聞いて取り入れる事、情報を頂く事が業務を円滑に進めていく上で必要であり、最も良い製品を開発していく上で必要となります。開発をしていく中で問題があつて思うように進展しない事など色々苦しみがあります。けれども真の喜びは購入して頂くお客さん、が作業性においても性能においても満足していただき、商品世の中に送り出す事です。今の部署内で自分に与えられた役割をしっかりとこなす、連携をしっかりとって大日化成の一員としてこれからは頑張っていきたいと思っています。



●本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代) / FAX：06-6909-6702
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町 1-2-5
TEL：03-3436-3801(代) / FAX：03-3436-3803



次号も
お楽しみに

URL：http://www.dainichikasei.co.jp

Vol.12

映画で学ぶ 環境問題



ミーアキャット
(The Meerkats)

公開：2009年/イギリス映画
配給：ギャガ・コミュニケーションズ
主演：ミーアキャットの「コロ」
ナレーション：ポール・ニューマン
上映時間：85分
ロケ地：アフリカ南部のカラハリ砂漠
(ボツワナ、ナミビアなどの複数国にわたる地域)

この映画は、このコーナーでも何度か取り上げ、大自然をテーマにした「アース」や「ディープ・ブルー」でもおなじみのイギリスBBCが制作し2009年正月に日本公開されたドキュメンタリー映画です。

両手を前にだらりと下げた立ち姿が可愛く、時には「グレイ」と呼ばれる宇宙人を連想させるユニークな顔の「ミーアキャット」。その名前から、筆者はてっきり「ネコ科」の1種とばかり思っていました。実際はマングースの1種だそう。

舞台は、地球上で最も厳しい環境のひとつ、灼熱の大地、アフリカ・カラハリ砂漠。主人公は、そこに住むミーアキャットの一家に新しく生まれた赤ん坊「コロ」。体長わずか7センチの彼は、両親や兄弟の強い愛に支えられ、やがてたくましく成長します。

日々仕事や人間関係のストレスに悩む私たち「人間」にしてみれば、自然の中でのんびり暮らす動物たちは、憧れの存在。自由気ままに「毎日」が「曜日」なんて、どんなに素晴らしい生活だろうと思ってしまう。ですが、現実には毎日が「生死の分かれ目」という、過酷な実情です。

たとえばミーアキャットの世界では、メスが生涯に生む子の数は約70匹。けれど3匹のうち1匹は天敵や病気、飢えで死んでしまい、誕生からわずか3ヶ月を生き残るのさえ困難な状況とのこと。

しかも、昨今の気候変動で、生き残るために必要な「水」や「食糧」は大きく不足がち。彼らにとって、「生き残ること」そのものが、すでに過酷な現実なのです。

ミーアキャットの食糧は、主に昆虫。しかし数ヶ月間、雨が降らない砂漠地帯では、元々生物が少なく、縄張り争いなんて日常茶飯事。エサの中には猛毒のサソリもいるので、うっかり気を許してしまうと、死に至ります。まさに「命がけの食事」なのです。

小さな彼らの天敵は、猛獣のライオンのほか、踏みつぶされそうな巨体のゾウやキリン、そしてスキを狙ってくる狡猾なコブラに、空から容赦なく襲ってくるゴマバラワシなど。現にコロの兄は、彼を守ろうとしてゴマバラワシの餌食になってしまつたのです。

小さな頃から、餌の取り方や食べ方、危険を察知するための処世術など、生き抜くすべてをすべて教えてくれた兄。何かあるごとに、真っ先にかけつけて助けてくれた勇氣ある兄。寂しい時にはしっかりと抱きしめてくれた優しい兄。

その最愛の兄が、弟たちを守ろうとしてワシの餌食になってしまったのですが、これはアニメーションや作り物のCG映画ではなく、本物の動物を描いた「ドキュメンタリー映画」。こんな小さな動物の世界に、こんなに素晴らしい家族愛が存在するなど、想像つかないことでしょう。

日中は気温70度、夜間は反対に極寒の地となるこの過酷な自然の中で、撮影隊は7ヶ月にも及ぶ長期取材を、彼らの巣穴にも最先端カメラを導入するなどして敢行しました。

そのお陰で私たち人間も、彼らから「生き抜くこと」を学ぶ機会を得るわけですが、もう1つ・・・ほんのちよつとした気候変動も、彼らには死活問題であることも、この映画を通して知ることが出来ます。

気候が変わるのは、地球や自然のバイオリズムということもありますが、私たち人間のちよつとした行動により、地球環境は大きく変動してしまうことも、認識しなければいけない・・・そんなことを考えさせられた映画です。

なお、本作がナレーターのパール・ニューマンの遺作となりました。往年のファンには、大変懐かしい声ですので、ぜひ一度ご覧ください。